

## \*つくしんぼ会員になって\*

つくしんぼ会員になり、1年が過ぎます。今は団体保育を中心に活動をしています。

団体保育はまさに一期一会。保育場所も変われば、お預かりするお子さんの年齢・人数・男女比、時には国籍も違うことがあります。また、同じお子さんが続いたとしても、その時の気分・体調・何かの加減によっても違う表情を見せるため、保育の対応・配慮する事柄は毎回変わります。

でも、その中で変わらないものがあります。それはお迎えにいらしたときのお母さんの表情です。心配そうな顔から、一転優しい笑顔に変わります。そしてお子さんも全身で喜びを表します。その2人の幸せオーラに包まれたとき、私もそれまでの緊張感から解放され、無事お引き渡しできた喜びと充実感に満たされます。

保育技術・気配りは、まだまだ未熟で研鑽の日々ですが、これからもたくさんの幸せオーラに出会えるよう努めていきたいと思えます。

橋本 泰子

### 《平成25年4月～26年3月つくしんぼ保育実績》

	件数	利用者数	保育者数	延べ保育時間
団体保育	70	※ 363	※ 282	919.0
個人保育	53	8	9	139.5

※延べ人数です

# つくしんぼ通信

20号 H27.3.1

発行 特定非営利活動法人 保育サービスつくしんぼ  
 ホームページ <http://www.tukushinbo.com>  
 事務所 板橋区小豆沢 4-9-7 電話 090-4939-4577

「板橋区子育て育成システム協議会について」  
 国は少子化の歯止めのために女性が安心して子育て出来るように全国何処にでも一定の講習を受けた修了者が保育に従事出来るようにと従来の都道府県でおこなわれている講習を国の基準に上乘せする方針です。板橋区でも国の要請を受け検討が始まりました。昨年6月、9月、11月の3回にわたり板橋区子育て育成システム協議会のメンバーとして参加致しました。会議は9人のメンバーで構成され、会長に片岡輝（東京家政大学名誉教授）副会長に岩田力（東京家政大学こども学部長）を選出し有償、無償の目的を明確にした講座にする事にしました。27年度から2級課程については受講者の選択肢を広げる予定。例えば孫支援講座を実施し内容は講座学+沐浴の実習する等検討中。板橋区の場合は80時間から42時間に何を加え何を削ぎ落とすか作業に入っていますが、これからカリキュラムを作り上げる所は大変な作業でしょう。ただしこの事業に国としてのタイムリミットはなく、それぞれの都道府県で出来るだけ早い時期に施行の促進を望んでいます。板橋区では27年度中にと頑張っています。これからもまだまだ会議は続きます。3月から新制度の概要説明に支援センターの太田係長、つくしんぼ代表見竹、ファミリーサポートセンター責任者加藤が各地区連絡会に伺います。

保育サービスつくしんぼ代表  
見竹不二江

1月25日（日）銀座の「さがみ」にて  
つくしんぼ新年会を開催しました。



### 幸せの黄色いレシートキャンペーン 成増イオン参加



イオンの社会貢献事業として毎月11日黄色いレシートの総額の1%を地域の団体に寄付して下さいます。つくしんぼも参加させて頂き保育活動に必要な玩具や備品等を頂いております。

つくしんぼの箱に投函よろしくお願ひいたします。

## \* パートナー会員になって \*

一緒につくしんぼの保育しませんかと、お誘い受け嬉しく思いました。お話を聞きましたら思っていた事と同じでした。

パートナー会員になってから初めての保育その前に、場所の下見に行きました。一人一人の先輩達が笑顔で話しかけて下さり、大丈夫よ心配ないですよと、心強い言葉をかけて下さり安心しました。保育していて細かい所まで気を使っていましたね、見習う事は多々あります。受け入れが始まり、真先に好きなおもちゃの所に行く子ども、保育室はてんでこ舞が始まりました。時間が経つと慣れてきて、楽しそうに遊び、お母さんがお迎えに来られる時には、無事引き渡す事が出来ました。親子が嬉しそうに帰って行く姿、ほっとします。つぎの保育に、どんな子どもたちに、お会い出来るか楽しみになります。目配り、気配りに気をつけて保育に心がけて行きたいと思いました。

町田 克子

## ～渉外部になって～

渉外の仕事をしていただき、日々思う事は、人と人の触れ合いの温かさです。利用者の方からの「ありがとう」マッチングした保育者が時間をつくって協力してくれる気持ちに「ありがとう」感謝の言葉で成り立っているものだと思います。スピードが要求される世の中ですが、人の温かさが感じられ、丁寧な保育ができるところが、「つくしんぼ」の素敵なおところではないでしょうか。沢山の会員の皆様に助けられて出来る仕事だという事を、渉外を担当して改めて思いました。

伊吹 章子

# つくしんぼの活動



## <作り方>



つくしんぼ研修部の指導でラップの芯でロケットを作りました。それぞれ個性のあるロケットがたくさんできました。



## 赤ちゃんの駅フォーラムに参加して

東京家政大学ナースリールーム主任井桁先生の講演「ありのままの子育てを楽しむために」を聞き、徐々に感動し共感できるお話でした。皆同じでないと心配でつい早くしてねとか駄目でしょ、とか言いがちですがそうでは無く、子どもを信頼して、感じて考えてやってみる体験をする事が大切。皆違っていても良いのだと自信を持たせる。人は産まれながらにして生きる力を、学ぶ力を、持っている。失敗してもそこから自己主張や好奇心、優しさが生まれて成長するが、失敗しないと学ぶ事が無いのでそれ以上成長しない。本当に実感です。保育者の共感された言葉、笑顔、はぐくみの気持ちを持って接する事がいかに大事か、改めて感じました。今回、学んだ事を生かし、安全、安心を心がけて、出会えた子ども達と、笑顔で楽しい時間を過ごせるよう頑張っていこうと思っています。

青木初恵